

滝野川病院 広報誌

# 和 (なごみ)

第2号

平成17年6月

社会福祉法人 新栄会  
滝野川病院

〒114-0023

東京都北区滝野川2丁目32番12号

TEL 03-3910-6336(代表)

FAX 03-3910-6745

ホームページ <http://www.takinogawa-hp.or.jp/>

e-mail [takinona@cello.ocn.ne.jp](mailto:takinona@cello.ocn.ne.jp)

## 誌名決定！！

滝野川病院広報誌の名前が出来ました。

## 和（なごみ）

新栄会 滝野川病院から広報誌が発行されることになり、今回は第2号です。

今回から広報誌に名前が付く事になりました。

職員始め、多くの方々から、誌名を公募した結果、「和」と決定いたしました。

（なごみ）と呼びます。

滝野川病院が患者様を始め、地域の方々にとって、心の和む、暖かい場所である為に、職員一同努力するようにとの思いから、付けられた名前です。

滝野川病院が、この名前のとおり、皆様にとって心を和ませる存在であれば嬉しいと、職員一同、心より願っております。



# 今回のトピックス

## 新副院長就任

大澤 仁 先生が副院長に就任

詳細は次ページのインタビュー記事をご覧ください。

## 機能評価終了

先年度から、病院全体で取り組んできた機能評価がとうとう、終わりました。

どの部門も真剣に一生懸命取り組んできました。

結果はまだまだ、先の事ですが、全体で目標に向かって取り組むことが出来たのは大きな収穫でした。

## 外来再来システムの導入

5月から、再来システムによる受付がはじまりました。

多少は患者様にとまどいもあったようでしたが、だんだんとなじんでいかれるとおもいます。

## 健康診査北区基本

成人検診・・・・・・・・平成 17 年 5 月 20 ~ 7 月 20 日

(今回から当院では初めて取り組みます。)

高齢者検診・・・・・・・・平成 17 年 8 月 20 日 ~ 9 月 30 日

(毎年恒例の検診が例年どおり行われます。)

## 職員検診

6 月 1 日 (水) ~ 6 月 18 日 (土)

もしかしたら、外来で患者様とお会いすることがあるかもしれません。





## 大澤副院長ご紹介

今年の4月から、大澤 仁先生が副院長に新しく就任されました。  
早速、広報誌上で先生のインタビューを行いました。

記者 先生こんにちは。本年度から副院長となられておめでとうございます。  
先生 ありがとうございます。

記者 担当は内科ということですが？

先生 はい、メインに第一内科を齊藤先生と一緒に担当することになりました。  
他に病棟ももっておりますが、5月から訪問診療もおこないます。

記者 風間院長と同様に、以前は帝京大学医学部におられましたか、こちらは  
いかがですか。

先生 訪問診療など、いろいろな新しい経験ができます。

記者 以前の患者さんが寂しがられてはいませんか？

先生 有難いことに、わざわざ、こちらに掛かってくださった患者さんもお  
ります。その方とは30年来のお付き合いになります。

記者 ところで、先生のご趣味は車とお聞きしましたが。

先生 車は好きですが、忙しいので中々、遠くにいけないですね。

ドライブが好きです。早番の火曜と土曜は車で登院しますが、最近は車  
中で妻とショパンのノクターンを聴きながら運転しています。趣味は、  
他に妻とダンスを勉強しているのと夏はテニス、正月はスキーをしてい  
ます。最大の趣味は読書で、歩きながら読むので、たまに電信柱にぶつ  
かります。

大澤先生のユーモアあふれる、お人柄がお解かり頂けましたでしょうか。

大澤副院長は今期から、「個人情報保護委員会」の委員長に就任なされまし  
た。ますますのご活躍が期待されています。



# コメディカル紹介

皆様、コメディカル、パラメディカルという言葉をごぞんじですか？

通常、医師は「お医者さん」、看護師は「看護婦さん」と患者様には、親しまれている存在です。

それに比べて、コメディカルスタッフは、患者様と継続してお会いする機会が少なく、顔が見えないといわれることも多いのです。

今回、広報紙上をお借りして、コメディカルスタッフの紹介をさせていただきます

## 薬剤科

今泉薬剤科長、嶋崎調剤主任を始め4名の薬剤師全員が女性です

まだ、院内でお薬をお出ししているので超多忙です。

患者様の立場に立って、お薬を調剤し、又、患者様と担当の医師との繋がりを大切にしていく事を心掛けています。

( 薬剤科の共通の趣味は健康食品？ )

## 検査科

浅見検査科副主任が張り切って、いろいろな検査をしています。

病院での検査内容は幅がひろいのです。

診断の要になる部署なので毎日真剣です。

( 名前のご縁で、浅見副主任の趣味は、ミステリー浅見光彦シリーズ？ )

## 放射線科

倉田放射線技師ががんばっています。

放射線科はレントゲンがおなじみですが、医療上の様々な撮影をする所です。

検査科とともに診断の重要なポイントです。

( 倉田技師の趣味はカメラ？ )



## 栄養科

当院のマドンナの山口栄養士が毎日、おいしい給食を作るため、しっかりと献立をたててくれています。又、治療の上で必要な栄養相談にも応じています。食事の管理は治療上、とても大切なことです。

(嬉しい、お話もちらほらの山口栄養士、お料理はこれから練習するとか?)

## リハビリ科

高橋リハビリ科長を中心に若いメンバーが活躍しています。当院の売り物の1つにリハビリが挙げられています。高齢化社会にリハビリは益々必要です。

リハビリ科は、2階のエレベーター横にあります。  
向かいのお部屋は、通所リハビリの部屋です。  
それぞれ制服の色が違います。

リハビリ科・・・・・・・・ブルー  
通所リハビリ・・・・・・・・グリーン

(リハビリ科の共通の趣味は健康体操という事です。)

## 視能訓練師

新人の表(おもて)訓練師が眼科で視力検査などを受け持っています。眼科には欠かせない存在です。表さんというのは珍しいお名前です。

(表訓練師の視力は2.5位といわれています。)

院内で皆様にお会いする時を楽しみにいたしております。

コメディカル一同



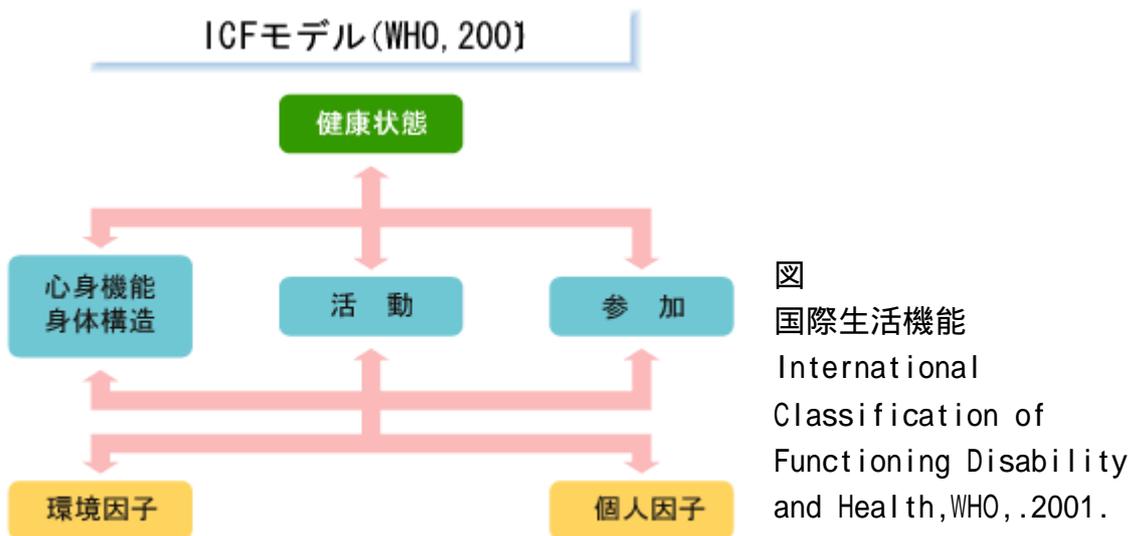
みなさんはリハビリテーションについてどのようにお考えでしょうか？

### 定義

リハビリテーションの語源はre「再び」、habilitate「できる、回復する、取り戻す、適した、ふさわしい」という単語が合体してできた語で、中世ヨーロッパでは「身分・地位の回復」を意味し、20世紀になって社会復帰の意味で広く用いられるようになりました。

現在、私たちの生活の様々な場面では、「リハビリテーション」が行われています。一般的に「リハビリテーション」と言った言葉を耳にすると、病気やけがで手脚が不自由になってしまった人々への訓練＝「リハビリテーション」で、病院内で行われている機能回復訓練を思い浮かべる方が多いと思います。しかし、これはリハビリテーション全体のごく一部にしか過ぎません。

「リハビリテーションは単なる「機能回復訓練」ではなく、心身に障害を持つ人々の全人間的復権を理念として、潜在する能力を最大限に発揮させ、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を可能にし、その自立を促すものである。」



個人因子：性、年齢、ライフスタイル、興味、価値観

環境因子：人を取り巻く物的な環境や人的環境、社会的制度、サービスなどの広い意味

例えば、福祉用具、住宅改修、ケアプランなど

## 様々な段階のリハビリテーション

つぎに障害者の方々の社会参加や社会復帰を達成するために様々な側面から行われているリハビリテーションについて説明します。

### 1．医学的リハビリテーション

#### 早期リハビリテーション

急性発症あるいは外傷性疾患において発症および受傷後、早期に開始されるものです。早期離床と合併症予防、機能回復が目的です。

#### 回復期リハビリテーション

疾病や外傷の機能回復及び、失われた能力の代償を促進して、それらの過程に要する時間を短縮することです。

#### 維持期リハビリテーション

外来リハビリテーションなどが当てはまります。

機能・能力の維持を目的として行われるもので、加齢・不動にともなう能力低下などを可能な限り遅滞させるものです。

#### 予防リハビリテーション

心身機能の低下、不活発な生活、社会・家庭内での参加の制約などから生じる機能低下を予防していくものです。

また、原疾患の合併症の予防も含まれます。

### 2．職業的リハビリテーション

障害が原因で職業を得ることが出来ない、あらゆる障害を有する人々の能力開発、職業技術の習得や職業の確保を目的に行いながら、障害者の生活援助や施設整備あるいは障害者支援のためのコミュニティーネットワークの促進などの側面をバックアップしていきます。

### 3．教育的リハビリテーション

心身障害（子供たち）に対する運動機能、行動、認知、情緒、言語などの発達側面から教育訓練や指導・援助をしていくものです。

### 4．社会的リハビリテーション

障害を有する人々や家族、地域社会、職業上の要求に適應できるように支援したり、社会生活上の目標を自己決定できる能力を養い、社会生活技能を高めることを目標にしたものです。

### 5．地域リハビリテーション

地域において展開されるもので、A D L（日常生活動作）の周辺を形成している多くの関係動作、労働、経済生活、社会参加活動、趣味、文化活動、旅行、スポーツなどを通じてQ O L（生活の質、人生の質、生きがい）の向上に関係するものです。

## 最後に

リハビリテーションとは、過去の生活への復帰ではなく、より積極的に将来に向かって新しく人生を創造していくことでもあります。